

令和2年4月25日から令和2年7月10日までの出来事を掲載しました。



タイトル：ダイヤモンド岩木山  
撮影者：対馬 和也さん

## 議 会 ト ピ ッ ク ス

### 新型コロナウイルス感染症に係る要望書を市へ提出

弘前市議会は5月11日(月)、新型コロナウイルス感染症に係る市の対策について要望書を市へ提出しました。

さらに5月29日(金)には、当市で感染の確認はされていないものの、長引く外出自粛などの経済活動の停滞により、今後、市税等歳入の減少が危惧されることから、令和2年度の市議会の一般行政視察及び常任委員会視察に係る旅費の全額並びに政務活動費の年額の5割の予算を減額するとともに、市が実施する新型コロナウイルス感染症対策に係る事業に適切に使用してもらうよう要望書を提出しました。

(7ページに関連記事)



5月29日(金)、市長へ要望書を手渡しました。

# 令和2年第1回臨時会

## 市長提出議案 8件

【会期：令和2年5月22日(金)】

### ●事件処分の報告及び承認について（事件処分第4号）

#### 【令和2年度弘前市一般会計補正予算（第2号）】

新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、感染拡大防止対策、事業者支援・生活支援対策に要する経費を計上することとし、この措置に急を要したため処分したものです。

【事件処分年月日：令和2年4月24日】 補正額 5億2850万円

補正内容	事業費*
就学前児童マスク等配布事業支援補助金	500
感染拡大防止対策経費	5,000
休職者等農業マッチング緊急支援事業費補助金	105,000
事業者売上回復応援補助金	18,000
小規模小売・飲食業等事業継続応援補助金	400,000

### 5月補正後の令和2年度予算

一般会計 958億5260万1千円  
 （5月補正額 183億4103万7千円）  
 特別会計 403億3729万4千円  
 （5月補正額 616万円）

### ●令和2年度弘前市一般会計補正予算（第4号）

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う、感染拡大防止のための宿泊施設利用への支援、事業活動継続への支援、物産販売事業への支援、路線バス・鉄道事業の運行維持に要する経費を計上するものです。

補正額 4億7855万3千円

補正内容	事業費*
医療従事者宿泊支援事業費補助金	4,230
小規模小売・飲食業等事業継続応援補助金追加	60,000
事業活動持続チャレンジ応援補助金	46,000
中小企業者等事業継続支援金	140,500
物産販売応援補助金	3,860
弘前さくらまつり出店事業継続支援金	17,900
感染拡大防止滞在費補助金	6,100
宿泊業事業継続支援金	43,700
宿泊施設受入体制整備費補助金	31,000
路線バス維持特別対策事業費補助金	103,094
弘南鉄道安全輸送設備等整備特別対策事業費補助金	22,169

※いずれの表も事業費の単位は千円

### ●事件処分の報告及び承認について（事件処分第5号）

#### 【令和2年度弘前市一般会計補正予算（第3号）】

国の新型コロナウイルス感染症対策に係る補正予算（第1号）に伴い、特別定額給付金、子育て世帯への臨時特別給付金、保育所等の感染拡大防止対策に要する経費を計上することとし、この措置に急を要したため処分したものです。【事件処分年月日：令和2年4月30日】

補正額 173億3398万4千円

補正内容	事業費*
特別定額給付金支給事業	17,112,136
子育て世帯への臨時特別給付金	194,818
保育所等安全対策事業費補助金	19,530
放課後児童健全育成事業安全対策経費	7,500

### 補正予算から一部事業を紹介

#### ◎休職者等農業マッチング緊急支援事業費補助金

休職等を余儀なくされた方を市内農業者が一時的に雇用する場合、当該農業者に対して、賃金の半額（上限3千円/人日）を補助するものです。

#### ◎小規模小売・飲食業等事業継続応援補助金

卸売業、小売業、飲食業、サービス業を営む従業員5人以下の事業者が支払った固定費相当額として、家賃の一部や令和2年度に課税されている事業用家屋の固定資産税及び都市計画税相当額の一部を補助するものです。

#### ◎事業活動持続チャレンジ応援補助金

市内の中小企業者等が、事業活動を継続するための新しい取組（チャレンジ）として行う、売り上げ確保・向上の取組や感染防止のための環境整備などの取組に要する経費の一部を補助するものです。

## 令和2年第2回定例会日程（26日間）

6月5日(金) 本会議	開会、会期の決定、提案理由の説明	6月23日(火) 常任委員会 特別委員会	予算決算 りんご産業振興
6月6日(土)～6月15日(月)	議案熟考	6月24日(水)～6月29日(月)	議事整理
6月16日(火)～6月17日(水)		6月30日(火) 本会議	各委員長の報告、 質疑、討論、表決、 閉会
6月19日(金) 本会議	一般質問		
6月22日(月) 常任委員会	一般質問、議案付託 ひろさき市議会だより編集 総務、厚生、 経済文教、建設		

現在、傍聴席での傍聴はできる限りご遠慮くださるようお願いをしております。



# 令和2年第2回定例会

## 市長提出議案 13件

【会期：令和2年6月5日(金)～6月30日(火)】

### ●令和2年度弘前市一般会計補正予算（第5号）

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う、大学・介護福祉施設等への補助金、小・中学校への1人1台端末整備に要する経費のほか、ロタウイルス予防接種に要する経費や新中核病院整備事業費補助金など、事業費の追加・減額に伴う補正をするものです。

また、新中核病院整備事業などに係る地方債の補正をするものです。  
補正額 1億3193万9千円

### 6月補正後の令和2年度予算

一般会計 968億8899万9千円  
（6月補正額 10億3639万8千円）  
特別会計 403億3729万4千円  
（6月補正額 0円）

補正内容	事業費*
大学等感染拡大防止対策事業費補助金	15,000
介護福祉施設等安全対策事業費補助金	116,700
住居確保給付金支給事業追加	23,268
卸売・小売・サービス業事業継続支援金	250,700
小学校校内通信ネットワーク整備事業	364,465
中学校校内通信ネットワーク整備事業	244,303
学校給食臨時休業対策補償金	3,261

新型コロナウイルス感染症への対応に係る補正のみ表記

### ●令和2年度弘前市一般会計補正予算（第7号）

新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ地域経済の回復を図るため、商店街振興組合等が実施する地域内での消費を喚起する取り組みに対し補助する経費を計上するものです。  
補正額 3億円

補正内容	事業費*
組合・団体等消費喚起事業費補助金	300,000

### ●令和2年度弘前市一般会計補正予算（第6号）

新型コロナウイルス感染症対策として、低所得のひとり親世帯への臨時特例給付金、製造業への事業継続支援金や感染の収束を見据えた観光戦略再構築事業に係る経費などを計上するほか、小・中学校の児童生徒1人1台端末の整備に伴う校内通信ネットワーク整備に係る経費を追加するとともに、当該事業に係る地方債の補正をするものです。  
補正額 6億445万9千円

補正内容	事業費*
政務活動費交付金等減額	▲ 18,415
体表面温度計測機器導入経費	6,877
大学等感染拡大防止対策事業費補助金追加	5,000
弘前駅中央口駐輪場及び駐車場並びに弘前駅城東口駐輪場及び駐車場指定管理料	7,365
ひとり親世帯臨時特別給付金	193,436
支援対象児童等見守り強化事業	8,313
事業活動持続チャレンジ応援補助金追加	90,500

補正内容	事業費*
製造業事業継続支援金	69,600
アフターコロナ観光戦略再構築事業	23,000
ひろさき観光需要喚起事業	17,400
おいでよひろさき魅力発信事業追加	6,000
観光館駐車場指定管理料	1,966
避難所感染症等対策経費	15,706
小学校校内通信ネットワーク整備事業追加	121,470
中学校校内通信ネットワーク整備事業追加	56,241

※いずれの表も事業費の単位は千円

### 補正予算から一部事業を紹介

#### ◎卸売・小売・サービス業事業継続支援金

売上の減少等により厳しい環境にある中小規模の卸売業、小売業、サービス業の事業継続を支援するために、支援金を給付するものです。

#### ◎製造業事業継続支援金

売上の減少等により厳しい環境にある製造業の事業継続を支援するために、支援金を給付するものです。

#### ◎ひろさき観光需要喚起事業

弘前市旅館ホテル組合加入施設等に宿泊する者（北東北3県民を想定）に対して、宿泊費一泊1人当たり2千円分を補助し、宿泊日翌日まで市内飲食店で利用できる飲食クーポン券1人当たり2千円分を進呈するキャンペーンを実施するものです。

※新型コロナウイルス感染症に係る国の交付金は国の第1次、第2次補正予算で合計2,370,039千円が弘前市に交付限度額として示されており、市の歳入として見込まれております。

## 人事案件

1件 ○人権擁護委員候補者の推薦について（1名）

さきもりともひこ  
笹森智彦氏(再任)

## 陳情

### 2件

※陳情書は議員に参考配付しました。

- 看護師の全国を適用地域とした特定最賃の新設を求める陳情
- 介護従事者の全国を適用地域とした特定最賃の新設を求める陳情

## 議員提出議案

### 1件

- 弘前市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例案  
令和2年度の政務活動費を減額するため、所要の改正をしようとするものです。

一般質問

質問・答弁の要約を掲載いたします。  
※敬称略。( )は所属党派。登壇順に記載。文責は質問者にあります。



佐藤 哲  
( 滄 洗 会 )

新型コロナウイルス対策について

**問** 休職者と農業のマッチングについて。  
**答** 緊急事態宣言が発出され、休業要請等により休職を余儀なくされた方が多数いる現状で、農業を活かした当市の独自施策として、市民や大学生等の生活維持のため、農業現場と休職者等とのマッチングによる就労促進を図り、生活の安定と農業現場での人手不足の解消に努めていく。多くの報道機関に取り上げられ、

県内外から事業への問い合わせがあり、事業の広がりを強く感じている。  
**問** 第2波、第3波に対する医療対策は。  
**答** 感染の有無を調べるPCR検査の体制は、当市が保健所設置市ではないため独自に開設することができず、市医師会と県で現在協議を進めている。また、医療体制については、県の保健医療調整本部で検討・整備を進めており、県や市医師会、各医療機関と連携して取り組む。



尾崎 寿一  
( 創 和 会 )

新型コロナウイルス対策について

**問** 今後の市の経済対策について問う。  
**答** これまでの経済対策に加え、従業員6人以上の卸売・小売・サービス業事業者に最大50万円の支援金を支給することとし、本定例会に補正予算案を提出。また、製造業事業者への支援金についても検討している。今後は、特別定額給付金を地域内での消費につなげる取組や、近隣市町村と連携した事業も検討する。

地域経済への影響について情報収集し、関係機関と連携して支援策の周知や活用促進を行うとともに、さらなる支援策を検討し、景気の落ち込みを可能な限り抑えながら、地域経済の立て直しに努める。  
<その他の質問項目>  
○感染症対策本部の体制強化について  
○コロナ対策に向けた財源確保について  
○新型コロナウイルスの影響による学習遅れと教育実習への対応について



越 明 男  
( 日 本 共 産 党 )

新型コロナウイルスの影響について

**問** 国からの自粛要請を受け、関係施設の使用制限を受けた市内の文化、スポーツの関係団体にはどのような影響がでているのか。休止または延期などの行事の数、参加見込み数などについて問う。  
**答** 市が設置する5文化施設におけるイベント、事業等の中止や延期等による予約キャンセルの状況は、4月から6月までで合計608件、68,508人となっている。

市の主な体育施設での中止、または延期となったスポーツ大会等の件数、参加予定人数は4月から6月までで合計216件、74,945人となっている。  
市としては、困難な時期にあっても、文化芸術・スポーツ活動が途絶えることがないように、思いが続いていくよう、関係団体の声に耳を傾け、国や県の施策を確認しながら、活動に対する支援を行っていく。



石田 久  
( 日 本 共 産 党 )

新型コロナウイルス感染症対策について

**問** 国民健康保険料の申請減免について。  
**答** 新型コロナウイルス感染症の影響により、世帯主の事業収入等が3割以上減少する世帯について、世帯主の所得が占める割合から算定した減免対象保険料額に対し、前年所得額の階層区分に応じて10割、8割、6割、4割、2割の割合でそれぞれ減免するというもの。減免の申請受付は、納入通知書に案内リーフレッ

トを同封して郵送することで周知を図る。  
**問** 納税の猶予について。  
**答** 税制上の措置として徴収の猶予制度の特例が創設された。本年2月以降の収入が前年同期に比べて概ね20%以上減少し、かつ、一時に納付し、又は納入が困難であることが要件で、無担保かつ延滞金なしで1年間、地方税（個人住民税、法人市民税、固定資産税など）の徴収の猶予を受けることができるというもの。



千葉 浩規  
( 日 本 共 産 党 )

コロナ禍での教育行政について

**問** 就学援助について、新型コロナウイルス感染症の影響等により年度途中での認定も可能となったが、その認定の状況、保護者への周知について答えよ。  
**答** 6月5日時点で、36件の申請があり、うち32件が認定となっている。そのうち新型コロナウイルス感染症の影響により減収した世帯に係る認定は3件。周知については、今回の新型コロナウイルス感

染症により影響を受けた家庭に対し、改めて市のホームページで周知したほか、ヒロロにある就労自立支援室においても就学援助のお知らせと申請書を設置した。今後、広報ひろさきで再度就学援助制度の周知を行うほか、市立小・中学校の全児童生徒の保護者に対して、就学援助制度に関する案内チラシを配布する予定。  
<その他の質問項目>  
○小売・飲食業等への支援について

令和2年第2回定例会では、新型コロナウイルス感染症対策として1人の質問時間を60分から50分に短縮しました。



外崎 勝康  
(木場公明)

#### 避難所等の対策について

**問** 新型コロナウイルス拡大の防止策は。

**答** 指定避難所以外への分散避難を市民に周知するとともに、避難所内では十分な換気とスペースの確保に努め、避難所の定員を半分にする等の見直しを行った。

**問** 新たな備蓄の内容と計画は。

**答** 乳児用紙オムツや生理用品のほか、乳児用液体ミルクを5月に264本備蓄した。プライバシーや授乳スペースの確保

など、女性や子育て家庭に配慮していく。

#### オンライン授業について

**問** ネット環境の現状と計画は。

**答** 市立小中学校全児童生徒への1人1台端末整備は今年度約9千台を導入予定。児童生徒の各家庭におけるWi-Fi環境の調査では6月16日時点で88%が回答、うち9.3%はWi-Fi環境がない。

〈その他の質問項目〉○新型コロナウイルス感染症拡大防止で中断した幼児健診



今泉 昌一  
(さくら未来)

#### コロナ感染症対策について（教育）

**問** 子どもたちの心のケアの対策は。

**答** 教育委員会では、例年と異なる不規則な日常が、全ての子どもの心に少なからず影響を及ぼしていることを想定し、対応している。今年度は、「子どもの声・意識調査」や、弘前大学との連携により全児童生徒を対象として行っている「心のサポートアンケート」を定期的実施していく。

#### コロナ感染症対策について（経済）

**問** 景気浮揚・消費喚起の対策は。

**答** 地域経済の回復を促すためには、地域全体の消費喚起につながる様々な対策を講じ、その効果を津軽圏域も含めた地域全体で循環させることが重要である。

国から給付される特別定額給付金について、津軽圏域の商店街や飲食店等での消費につながるような取組を関係団体とともに検討している。



坂本 崇  
(無所属)

#### コロナ禍の観光振興について

**問** 今後の取組について。

**答** 中止を決定した弘前ねぶたまつりについては、「合同運行」と「なぬかびおくり」の代わりに、ねぶた絵師やねぶた団体などの協力により、7月下旬から約1ヶ月間市役所本庁舎、公共施設、商店街に灯籠や金魚ねぶたの飾り付けを行い、ねぶた文化の継承・振興を図っていく。

また、社会経済活動の回復に向けた段

階的緩和の目安を参考にして、まずは、市内や県内など近場の観光客を取り込む取組を積極的に進める必要があると考えている。新型コロナウイルス感染症の状況を見極めながら、市民や近隣住民の体験機会や交流を深め、地域の良さの再確認や地域の魅力をつくる観光地域づくりを進め、市内宿泊事業者や旅行事業者など関係機関と連携して、観光キャンペーンや情報発信の準備を進めていく。



石岡 千鶴子  
(無所属)

#### 市立病院統合に係る電子カルテについて

**問** カルテ等の移行についての対応は。

**答** 医師法では5年間の保管が定められており、基本的には入院・外来のカルテ等の5年分については移動する。新中核病院開業の際に、当院から引き継がれる患者の診察がスムーズに行われるよう、国立病院機構弘前病院と協議していく。

#### 死亡後手続きの窓口の一本化について

**問** 死後手続きのワンストップ化に先進

的に取り組んでいる自治体もあるが当市での手続きはいくつ、何課にわたるのか。

**答** 高齢者が亡くなった場合に考えられる手続きの種類は12の課で40項目。窓口での利便性向上を図りながら、地域社会の変化にも的確に対応できるよう、他自治体の取組等を参考にしながら検討する。

〈その他の質問項目〉

○弘前公園内のトイレ

○旧弘前偕行社の今後の活用方法



工藤 光志  
(木場公明)

#### 新規就農対策と担い手対策について

**問** 就農者確保対策の取組は。

**答** 新たな対策として、今年2月に、市や県、農業協同組合等で構成する「ひろさき農業総合支援協議会」を新たに設立するなど、総合的な支援体制を整備した。また、就農希望者を受け入れる農家を里親農家として認定し、里親農家による就農希望者に対する実践的な技術指導や地域定着に向けた支援を行う「農業里

親研修事業」を開始した。

#### 学校施設の老朽化対策について

**問** 老朽化対策と学校統合問題を問う。

**答** 耐震補強又は建て替えにより、市内の小・中学校の耐震化率は100%となっている。統合については、これまで学校が培ってきた地域とのつながりや、学校が地域コミュニティの核であるという点も踏まえ、地域や保護者の意見を尊重しながら検討していく。

**議会の傍聴  
自粛のお願い**

傍聴にお越しの皆様を守るため、また、新型コロナウイルス感染症感染拡大を防止するため、当面の間、本会議及び委員会等の傍聴については、できる限りお控えくださるようお願いいたします。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。本会議および予算決算常任委員会は、インターネット中継でご覧になれます。また、市役所前川新館 1 階市民ギャラリーにモニターテレビを設置し、中継放送しております。

**次回定例会日程（予定）**

- （8月21日（金）） 議会運営委員会 会期日程等の協議
- 8月28日（金） 開会日（本会議） 開会、会期の決定、提案理由の説明
- 9月25日（金） 閉会日（本会議） 各委員長の報告、質疑、討論、表決、閉会

※日程については、議会開会前にホームページ等でご確認ください。



傍聴席の様子

※傍聴の取り扱いについては、今後の新型コロナウイルス感染症の状況で変更になる可能性があります。その際は市議会ホームページでお知らせいたしますのでご了承ください。

**表紙の写真大募集!!**

- ◎テーマ 弘前市内で撮影された写真（風景・まつり・イベントなど）
- ◎規格 デジタル写真データ（JPEG形式、サイズ1MB以上、横撮りのみ）
- ◎応募資格 弘前市に在住・在勤・在学の方
- ◎応募方法 写真のタイトル(10文字以内)・撮影場所・撮影日・住所・氏名・電話番号を明記の上、メール、郵送、持参。  
※メールの場合は、件名に「だより表紙写真」と入力してください。
- ◎締め切り 締め切りは令和3年1月8日（金）です。また、応募写真が必ずしも採用されるとは限りません。

【詳しくはホームページ、または議会事務局へ】

**定例会一般質問等のラジオ放送**

本会議の傍聴やインターネットでの中継視聴ができない方のため、ラジオ放送もしています。

FMアップルウェーブ（周波数78.8メガヘルツ）で、一般質問等の様子を当日午後8時から放送します。

※緊急時、災害時には変更される場合も有り

「ひろさき市議会だより」について、ご意見・ご感想などがありましたら、今後の参考にさせていただきますのでTEL・ファクス・メールなどでお気軽にご連絡ください。

**議案等に対する各議員の賛否状況**

議案は、○は賛成、●は反対。－は採決に加わらなかったもの。議長（清野一榮）は採決に加わっていません。一戸兼一議員は令和2年6月12日逝去されました。

議案等名	採決結果	竹内博之	成田大介	坂本崇	齋藤豪	福士文敏	蛭名正樹	石山敬	木村隆洋	千葉浩規	野村太郎	外崎勝康	尾崎寿一	蒔苗博英
【令和2年第1回臨時会】														
賛否が分かれた議案はありませんでした。														
【令和2年第2回定例会】														
弘前市国民健康保険条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○

# 新型コロナウイルス感染症に係る要望書の内容

(1 ページ関連記事)

令和2年5月11日(月)、新型コロナウイルス感染症対策について市へ要望した事項は次のとおりです。

## ◎感染症対策

- ・市立病院活用の方針について  
軽症者の利用等
- ・高齢者を中心とした各世帯へのマスクの配布
- ・検査体制の充実
- ・医療資材(マスク、消毒液等)の安定供給  
児童センター、保育施設等へのマスクの配布等
- ・子供達への精神的ケアに対する体制の充実

## ◎情報発信の強化

- ・情報発信の迅速化・強化  
市の対策状況、施設の開閉状況等  
SNSの活用  
広報ひろさきの号外版による発信  
自殺に対する対策強化  
情報の整理に努める
- ・市内各種団体との情報交換

## ◎経済対策

- ・家賃が発生しない飲食店の経営支援
- ・家賃補償の更なる充実
- ・タクシー・代行業・宿泊業への経営支援
- ・露店商への経営支援
- ・市予算の前倒し利用による市内経済支援
- ・定額給付金の事務迅速化  
5月29日と設定しているが、22日以降準備ができ次第、発送・給付

令和2年5月29日(金)に要望した議会費予算減額の内容は以下のとおりです。

・一般行政視察旅費	4,782 千円
・常任委員会視察旅費	5,233 千円
・政務活動費	8,400 千円
<b>合 計</b>	<b>18,415 千円</b>

弘前市議会ホームページ <http://www.city.hirosaki.aomori.jp/gikai/index.html>

- 本会議、予算決算常任委員会の様子をインターネットによるライブ中継を行っています。  
また、録画中継は、原則会議の7日後からご覧いただけます。
- 平成18年第1回臨時会からの本会議の会議録が閲覧できます。  
また、平成24年9月定例会以降の会議録では映像と会議録が連動したものが閲覧できます。
- スマートフォン・タブレットにも対応しております。

弘前市議会 インターネット中継

弘前市議会 会議録

検索



※賛否が分かれた議案等のみ掲載しております。

松橋 武史	今泉 昌一	小田 桐慶二	鶴ヶ谷 慶市	石岡 千鶴子	一戸 兼一	石田 久	三上 秋雄	佐藤 哲	越 明男	工藤 光志	清野 一榮	田中 元	宮本 隆志	下山 文雄
○	○	○	○	○	-	●	○	○	●	○	-	○	○	○

## 令和2年第1回臨時会審議結果

※議会での慎重審議により、承認、可決となりました。

市長提出議案：8件

予算関係：5件、条例関係：3件

## 令和2年第2回定例会審議結果

※議会での慎重審議により、可決、同意となりました。

市長提出議案：13件

予算関係：3件、条例関係：9件、  
その他：1件

議員提出議案：1件

## お く や み

一戸兼一議員が令和2年6月12日ご逝去されました。66歳でした。一戸氏は、平成11年4月に旧弘前市議会議員として初当選、同年5月就任以来、通算5期17年にわたり在職し、地方自治の発展と地域住民の福祉の向上に多大な貢献をされました。



平成19年5月から平成23年4月までの間、副議長を務め、今期は会派弘新会（会派代表）、議会運営委員会（副委員長）、建設常任委員会、ひろさき市議会だより編集特別委員会に所属していました。

## 全国市議会議長会 議員表彰

全国市議会議長会より永年勤続表彰があり、6月30日の本会議で以下の議員に対し、表彰状の伝達が行われました。

### 特別表彰

在職25年以上  
宮本隆志 議員



## 会派代表者の変更等がありました

一戸兼一議員逝去に伴い、会派代表者の変更、委員の選任等がありました。

### 会派 弘新会

代表 三上秋雄議員

### ○議会運営委員会

三上秋雄議員（副委員長）

### ○ひろさき市議会だより編集

特別委員会

三上秋雄議員

### ○津軽広域連合議会議員

田中 元議員

## 6月開館施設を視察

当初4月に開館予定だった弘前れんが倉庫美術館及び堀越城跡ガイダンス施設は、新型コロナウイルス感染症の影響により、当面の間、開館を延期しておりましたが、6月1日（月）に開館となりました。

両施設の開館に先立ち、5月22日（金）には議員を対象に内覧会が開催されました。



弘前れんが倉庫美術館  
1階市民ギャラリーにて



堀越城跡ガイダンス施設  
（旧石戸谷家住宅を移築復元し活用）

## 委員会等活動報告

### ひろさき市議会だより 編集特別委員会

4月24日（金）市役所

- ①掲載内容について
- ②議会だよりの内容について

6月19日（金）市役所

- ①議会だよりの内容について

6月30日（火）市役所

- ①掲載内容について
- ②編集日程について

### 議会運営委員会

5月29日（金）市役所

- ①議会基本条例の検証について

### りんご産業振興 特別委員会

6月23日（火）市役所

- ①りんご黒星病の発生状況について
- ②りんご黒星病防除薬剤の登録申請に係る進捗状況について
- ③その他